

令和7年度
(第22回)

ものづくり教室

ま と め



主 催 名古屋市技術・家庭科教育研究協議会

日 時 令和7年8月1日(金)

場 所 愛知教育大学附属名古屋中学校

後 援 名古屋市立小中学校長会・名古屋市学校教育研究会
名古屋ものづくり教育推進協議会

開催の趣旨

今、日本の文化や産業を支えるものづくりを大切にすることが求められています。しかし、ものづくりを中心としてきた技術・家庭科の学習においては、新しい内容が導入されたり、授業時間が削減されたりするなどの理由で、ものづくりの学習に十分な時間をとることができなくなってきました。

ものを作る楽しさや大切さなどは、実際に一つの作品の製作を最後までやり遂げた人にしか分かりません。そこで、「ものづくりの楽しさを、より多くの中学生に知らせたい」という思いから、平成15年度より「ものづくり教室」を開催しています。

参 加 生 徒

【Aコース 技術分野】			【Bコース 家庭分野】		
No	学校名	学年	No	学校名	学年
1	東星中	3年	1	宝神中	2年
2	港北中	2年	2	宝神中	2年
3	萩山中	2年	3	供米田中	1年
4	萩山中	2年			
5	萩山中	2年			
6	田光中	2年			
7	守山北中	1年			
8	守山北中	1年			
9	守山北中	1年			



(製作題材)

Aコース 技術分野

①・②の作品からどちらか一方を選択して製作しました。

①「コレクションケース」

フィギュアや小物などを飾ることができるケースです。二段構造になっていて、下の段は引き出しとしても使用することができます。自分の好きな物を飾って生活空間を楽しくすることができます。木材とプラスチックという2種類の材料を使用したコラボ作品です。プラスチックカッターを使用して切断したり、ヒーターを使用して曲げ加工をしたりします。



②「回る！なんでも立て」

「たくさんのペンを整理するために使いたい！」という人も、数年後には「リビングのリモコンや筆記用具、メモ用紙を整理したい！」と思うかもしれません。「回る！なんでも立て」は、収納したいものの寸法に合わせて、仕切り板を自由に挿入することができるため、収納したいものにに応じて、いつでも仕切りの位置を変えて使い続けられる製作品です。授業で学習する知識や技能に加えて、トリマーを使った溝加工に挑戦します。

Bコース 家庭分野

「いろいろ★リバーシブル巾着」

ひもをひっぱることで口が閉じる構造が特徴で、日本では、平安時代にはすでに貴重品を入れる袋として小さな巾着袋が使用されていました。巾着袋は開け閉めがしやすく、口が大きく開くので、必要な時に中身をさっと取り出せます。今回はリバーシブルで使用できるため、表布と裏布の組み合わせを工夫したり、中に入れたいものの大きさに合わせてサイズを変えたり、装飾品を付けたりすることができます。自分だけのオリジナル作品を作ることができます。



当日の様子

令和7年8月1日(金)、東区の愛知教育大学附属名古屋中学校において「第22回 ものづくり教室」を開催しました。

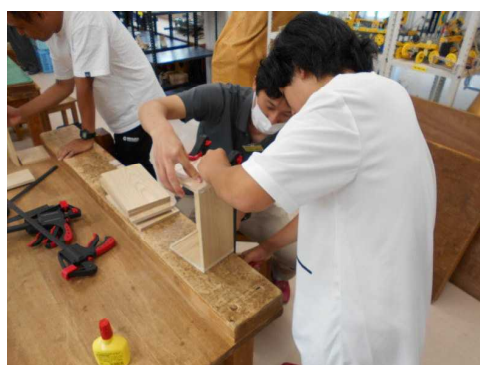
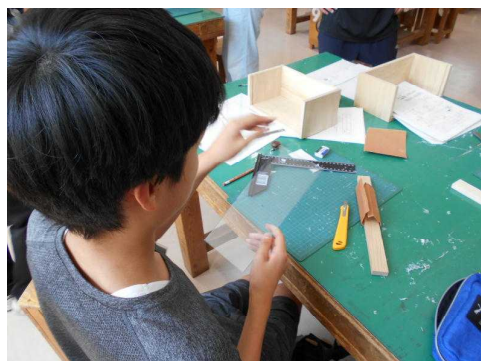
猛暑の中、参加者は意欲的に製作に取り組み、自ら進んで作業を進めることで、一人ひとりが満足のいく、すばらしい作品を完成させることができました。



Aコース（技術分野）の製作の様子

「コレクションケース」は材料取り図を確認して材料にけがきをするところから始めました。けがき線の通りにのこぎりで切断をしました。大きさが正確でないと引き出しが入らなかったり、ゆがんだりしてしまうので、ベルトサンダーなどの機械やドレッサなどの工具を使用して精確に加工しました。木材を接着剤で圧着するためにクランプで固定する際に、どこをどの向きに固定したらよいかと工夫している姿が見られました。プラスチックの加工では、プラスチックカッターでけがき線をなぞった後、力を加えて折ったときには驚きの表情が見られました。ヒーターでプラスチックを曲げるときには、少し緊張しながら丁寧に取り組んでいました。完成したときには安堵したとともにうれしそうな表情を見ることができました。

「回る！なんでも立て」は、まず、大きな板材を切断し、側板、仕切り板、底板などを作りました。仕上がったときの製作品の高さがそろうように、ベルトサンダーで丁寧に部品加工をしましたが、その必要がないほどに上手に切断することができました。その後、側板と仕切り板に溝加工をしました。初めて使うトリマーでしたが、端材を使って練習をすることでコツをつかみ、本番の加工では「これ楽しい！」と言いながらまっすぐな溝加工をすることができました。組み立て後には、ワックスを使った仕上げを行いました。その際には、木目を生かすワックスによる仕上げと、塗料を使って大きく雰囲気を変える仕上げを試すことで、それぞれの仕上げの良さを比較することができました。両刃ののこぎりやベルトサンダー、トリマーなどの道具・工作機械を使用した作業は大変でしたが、最後まで集中して安全に取り組むことができました。



Bコース（家庭分野）の製作の様子

リバーシブル巾着の特徴についての説明を聞き、完成した巾着にどんなものを入れたいか、生徒と指導者とで話し合いを行いました。「お弁当箱を入れたい」「小物が入る大きさのものを作りたい」と、事前にデザインを考えてきた生徒もいました。

マチ付きの巾着を作る生徒は、自分の裁縫セットや筆箱のマチの幅を定規で測り、丁度よい幅を見付け、裁断のサイズを計算しました。その後、個々の用途に合わせたサイズで型紙を作成し、しるし付けや裁断を行いました。1枚の布から同じ大きさの布を2枚裁断するため、まち針で固定し、ずれないように気を付けながら丁寧に作業をしました。ポケットや耳などのパーツを付ける生徒は、型崩れを防ぐための芯地をアイロンで貼る作業をしました。本体を縫い合わせる作業では、縫い終わった後に縫い代を開いて、しっかりとアイロンをかけました。

午後からは、ひもの入れ口を縫う作業を行いました。細かく難しい作業になるため、作業の手を止め、資料を見ながら説明を聞きました。縫い代の幅が狭いため、しっかりと開いてアイロンをかける作業がポイントとなることを理解してから、それぞれ作業を再開しました。作業が難しい場面では、積極的に指導者の先生へ質問する姿が見られました。ポーチの形を整えると、完成した作品を見た生徒や指導者から歓声があがる場面もありました。作品の発表では、世界に一つしかない自分だけのオリジナル巾着が完成した喜びと達成感に満ちた表情で、「楽しかった」「また作ってみたい」と感想を伝えてくれました。

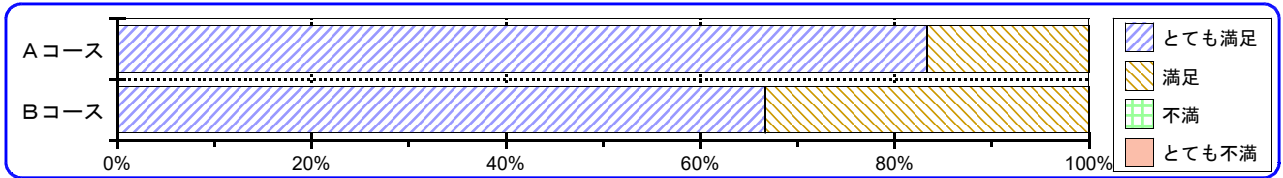


アンケート集計結果

参加者と保護者の方々にアンケートをお願いしました。主な集計結果は、以下のとおりです。

参加者のアンケート結果

Q1 今回の「ものづくり教室」で、学んだり、身に付けたりしたことに対して満足できましたか？



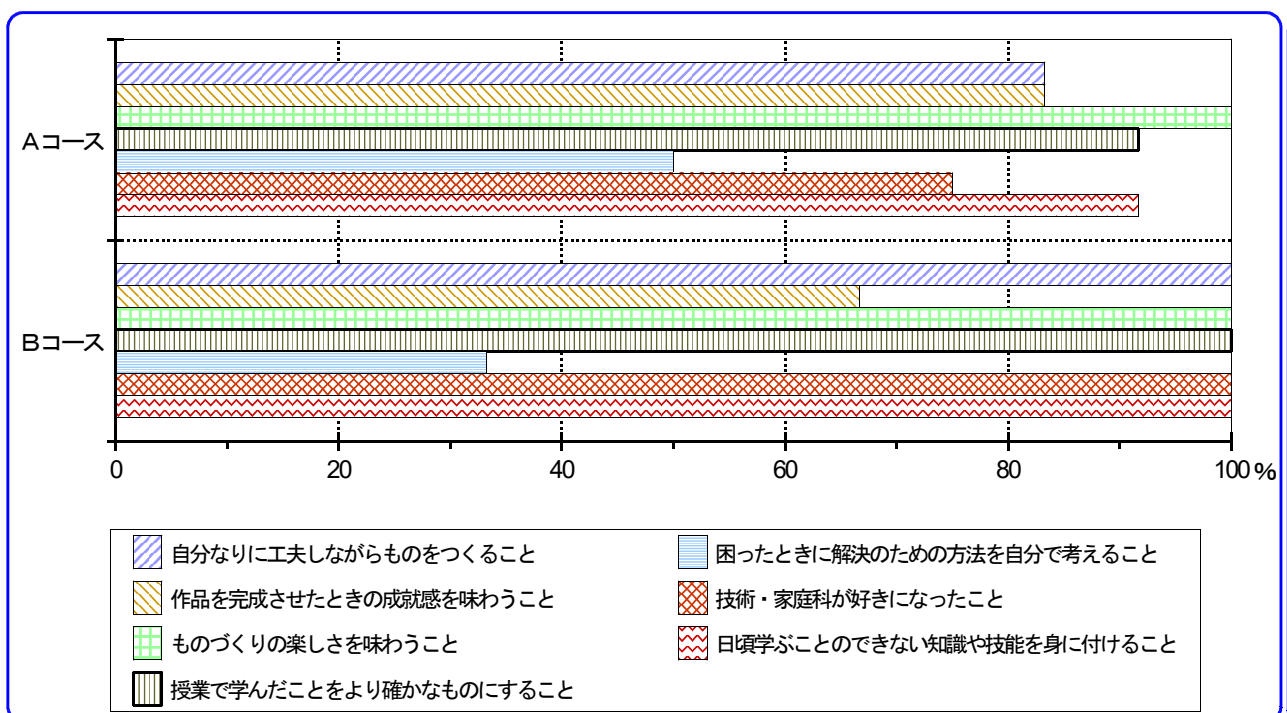
<主な理由：Aコース>

- 初めてやるプラスチックに穴をあけたり、曲げたりすることを体験して学べて身に付いていたと思ったから。初めてやることが成功できた達成感を味わうことができた。
- 見たことのない器具や機械がたくさんあって普段できない体験ができた。
- 新しい技術を教えてもらえたから。
- 授業では行わなかったプラスチックの加工やねじ止めを行えた。
- 自分の学校では教えてもらえないことも教えてもらえた。
- 楽しい！！
- 中学でやったことないことを学べたり先生方と話したりできた。
- 学校で習ったことの復習になったし、楽しかった。
- 色もきれいに塗れてよかったけど、もう少しねじとかをうまくやれたと思う。

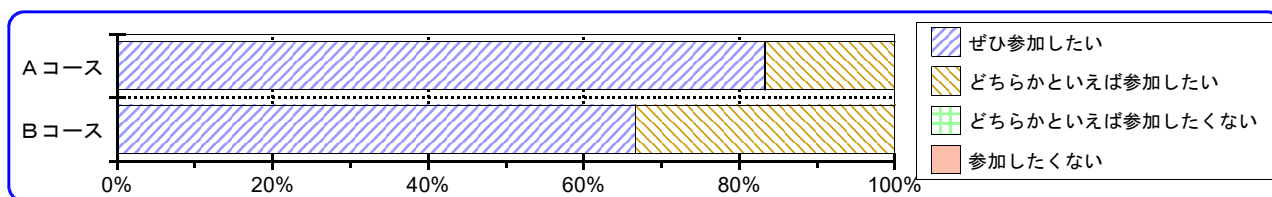
<主な理由：Bコース>

- 少し遅刻したから。でも楽しかった。
- 早くできて、もう一つ作ることができたし、可愛くて簡単に作れたから。
- 自分の作品を二つもつくれたし、いろいろ学べたから。

Q2 今回の「ものづくり教室」で、できたことをすべて選びましょう。



Q3 来年度の「ものづくり教室」への参加はどのようにしますか？（1・2年生のみ）



<「Aコース」でつくってみたいもの>（複数回答）

椅子、自分の好きな色をぬったりしてみたい、入れ物ではなくて置物、本棚
木刀、車、スマホたて、ハンガー、マンガ入れ、からくり箱、ポーチ

<「Bコース」でつくってみたいもの>（複数回答）

保冷袋、筆箱、推しぬいの服、トートバック、上靴入れ

Q4 今回の「ものづくり教室」で、学んだことや印象に残ったことなどを感想にまとめましょう。

<Aコース>

○ プラスチックをカッターで切っているときに右手がしびれて、そのことが印象的です。だんだんと力を入れていくのですが強すぎるとすらすらと切ることができないので、力を入れすぎるのではなく、少し軽く入れて何回もやっていったほうがいいよと先生が教えてくださいました。他にもねじを入れるときは手のひらで力を入れて回すとよいということや、プラスチックに穴を開けるときは下に木材を敷いてあるので下の木材が出てきたらもう穴があいていることだということなど、様々なことを教えてくださいました。木材を削るときに先生が押さえてくださって安定して削ることができました。様々なことをサポートしてくださり、とても助かりました。今度は自分でできるように頑張ります。新しく学んだことを身に付けることの他にも初めての中学生や先生方と関わって仲良くなることができてとてもうれしかったです。また参加できると嬉しいです。

○ 今回のものづくり教室で印象に残ったことは、プラスチックを使って引き出しに使ったり、そのプラスチックは曲げたりすることもできることがとても印象に残りました。それにやすり掛けの時、機械でやすりができることが印象に残りました。

○ 初めてアクリル板を曲げたり、取っ手を付けたりしたことが印象に残りました。ベルトサンダーの才能があってびっくりしました。

○ プラスチックを折り曲げて加工するときには、熱を用いるということが印象に残りました。

○ ベルトサンダーが楽しかったです。初めて使う工具が多くて新鮮でした。

○ 何事も丁寧にやることが大切だと思いました。

○ ペン立てを2回作ったことが印象に残りました。

○ いつもは30人くらいを相手に教えている先生方と1対1で作ることができるから、分からないこともたくさん聞けて作りやすかったです。ものを1から作る機会がなかなかないからこの貴重な機会で作れて楽しかったです。みんな普段は買っているものを使っているからものを一から作ってみる機会をもっと増やして、もののありがたみを知ってほしいと思いました。この会のためにいろいろなところから先生や会社の人に来ていて、その人たちのおかげで作れるということを知ってありがたいなと思いました。これからもこの教室を続けてほしいと思いました。

○ ねじの頭がつぶれたり、箱が入らなかったりしたけど、最終的にうまくできたので良かったです。分からないときに自分で何とかできる力が身に付いたと思いました。

<Bコース>

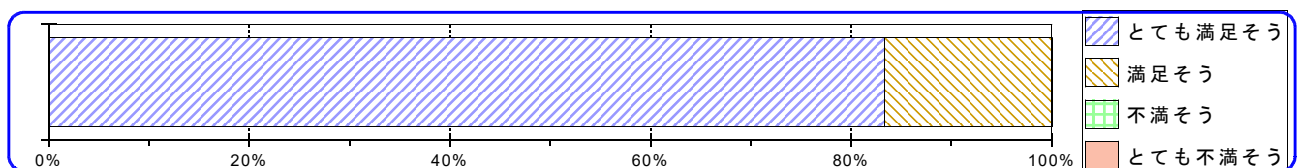
○ 1cm1cm測らないと、ぐにゃぐにゃになったり、こっちは長く、こっちは短くなったりしてしまうから難しいと思いました。しかし先生と話しながらやると楽しかったです。次来るときは迷子にならないように来たいです。

○ 授業ではできないことができて良かったし、工夫して作ったり可愛い物を作ったりすることができてすごく楽しかったし、うれしかったです！来年もぜひ参加したいです。

○ バックをつくれて楽しかったです。

保護者のアンケート結果

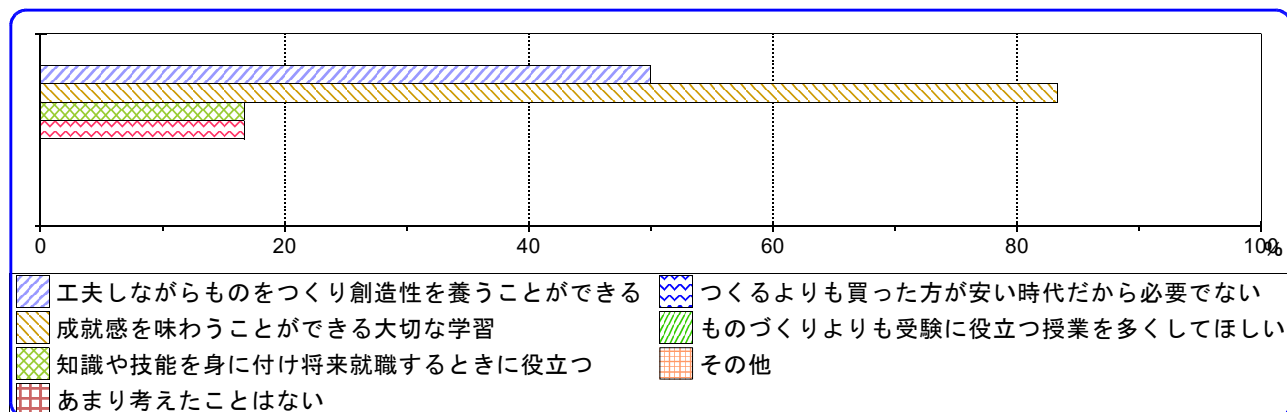
Q1 参加されたお子様は、帰宅後、どのような様子でしたか。



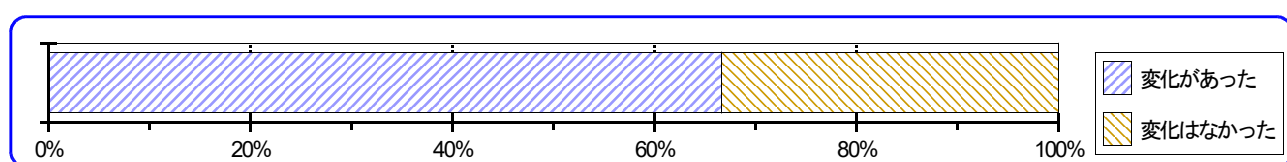
<帰宅後の具体的な様子>

- 家族に見て～と喜んで見せていました。
- 早速作った作品に自分のお気に入り(寄木細工)を飾ってうれしそうでした。
- その日にできたお友達と仲良く作業できた、二人の作品が一番丁寧に出来上がったねと言われたなど、うれしそうに報告していました。
- 完成した作品をうれしそうに色々説明してくれました。
- 早速自分の部屋に設置して、中に色々置いていました。また、何か工具を上手く使えて先生に褒めていただいたと喜んでいました。
- 早速好きな物を収納して家族に見せていました。

Q2 お子様が「ものづくり教室」に参加するまで、「ものづくり」についてどのようにお考えでしたか。



Q3 お子様が「ものづくり教室」に参加することによって、「ものづくり」についてのお考えに変化はありましたか。



<考えの変化>

- 子どもが興味をもったので参加させてみました。元々木工が好きでしたが、寄木細工や木目に興味を持ち、より興味を深めていました。
- 木工の細かい作業工程を知り、体験できたことで、知り得なかった世界を知ることができたことを報告してくれました。
- 完成した作品に車を飾ったり収納として使っていて、少しですが整理整頓を自分でやるようになりました。
- ものを大切に長く使おうとする気持ちが現れました。

Q4 「ものづくり教室」や今後の技術・家庭科教育へのご意見・ご要望・ご感想等、お気づきのことをお知らせください。

- 創造性を伸ばせるようになればよいと思いました。
- 今回3回目の参加でした。前回お会いした先生ともお会いできました。普段の学校生活ではあまりないゆっくと先生とのお話しもとても楽しかったようでした。付きっきりで教えていただき、工夫した箇所など教えてくれました。とても良い作品に仕上がり、今までの作品も全て飾っています。とても良い機会をいただき本当にありがとうございました。
- インターネットや仮想空間などに走りがちな若者に、実体験できる機会を提供し続けていただきたいと思いました。
- 今後も機会があれば是非参加したいです。
- ありがたい機会をいただいていると感じています。作りあげる喜びもあると思いますが、なかなか褒めてもらう機会がないので、そのことを何回もうれしそうに話していました。来年も参加したいそうです。本当に感謝申し上げます。

令和7年度 ものづくり教室 推進事業 協賛社名（敬称略・業種別・50音順）

協賛金は、材料費や保険代として、ものづくり教室の充実のために有効に活用させていただきました。

業種	協賛社名	電話番号	住所
印刷	株式会社 マルワ	802-4141	天白区平針4-211
教科書・図書	株式会社 東海図書館サービス	501-0263	西区上橋町113
教材・図書	株式会社 ヒラオ図書	772-8535	名東区上菅2-105
教材・教具	株式会社 三芸社	778-0265	尾張旭市大塚町3-6-7
	シオン株式会社	811-6861	南区桜台1-8-2
	株式会社 ユウキ	703-0717	名東区大針2-6
	株式会社 若杉文溪堂	701-3782	名東区牧の原2-705
	株式会社 ワンビット	703-0650	名東区大針2-6
工事・設備	株式会社 小西建装工業所	771-0680	名東区望が丘229-4
	株式会社 新和技建	913-7633	北区西志賀町4-2-1
	株式会社 中部商会	321-7779	中区松原1-3-21
	東武建設株式会社	432-5021	中川区富田町千音寺南島3498
	日本電子設備株式会社	352-2536	中川区広川町2-1
	ハヤカワ産業株式会社	501-1928	西区上橋町64
	株式会社 早川商店	411-8880	中村区並木1-104
写真・アルバム	株式会社 スクールフォト	872-2300	瑞穂区上坂町1-27
	株式会社 8 grapher	734-8081	昭和区川名本町3-31-1
情報・放送	システムサポート株式会社	792-9956	守山区小幡5-9-19
スクールランチ	日本ゼネラルフード株式会社	0561 53-8051	尾張旭市庄中町2-13-2
	株式会社 松浦商店	452-4621	中村区千原町9-55
製造業	ブラザー工業株式会社	824-2053	瑞穂区苗代町15-1
制服製造	名古屋菅公学生服株式会社	218-2305	中区1-10-1 M I テラス名古屋伏見2F
	株式会社 トンボ	562-1741	西区枇杷島1-21-30
旅行	近畿日本ツーリスト株式会社 名古屋教育旅行支店	561-7871	中村区名駅南1-14-19 住友生命名古屋ビル21F

令和7年度「ものづくり教室」

発 行 名古屋市技術・家庭科教育研究協議会
「ものづくり教室」事務局
名古屋市立天神山中学校 蜂須賀 英樹
TEL 052-521-4271